

39期生（令和2年4月入学） 授業内容計画

教科名【 生化学 II 】

教員名【 榎原 周平 】

講義No.	授 業 内 容	
	大 分 類	内 容
1	糖質代謝	糖質代謝の概要、解糖のしくみ
2	糖質代謝	グリコーゲンの合成と分解、ペントースリン酸回路
3	糖質代謝	糖新生、血糖の調節とホルモンの作用
4	脂質代謝	脂質代謝の概要、脂質の消化・吸収と貯蔵
5	脂質代謝	脂肪酸の分解、ケトン体の代謝、脂肪酸と脂肪の合成
6	脂質代謝	コレステロールの代謝、リン脂質とエイコサノイド、血中リポタンパク質、脂質異常症、脂肪細胞と生活習慣病
7	タンパク質とアミノ酸代謝	タンパク質とアミノ酸代謝の概要、タンパク質の消化と吸収、アミノ酸の代謝
8	タンパク質とアミノ酸代謝	アミノ酸のその他の使われ方、アミノ酸代謝と先天性代謝異常、ヘムの生合成とビリルビンの代謝
9	核酸・ヌクレオチドの代謝	ヌクレオチド代謝の概要、ヌクレオチドの合成と分解
10	エネルギー代謝の統合と制御	臓器間の代謝のつながり、代謝と疾患
11	遺伝情報	遺伝情報の概要、DNA、RNAの構造
12	遺伝情報	複製、転写、翻訳のメカニズム、遺伝子の変化、病気と遺伝子
13	先天性代謝異常	先天性代謝異常の概念、発症メカニズム
14	まとめ	
15	学期末試験	

到達目標：・栄養素としての糖質、脂質、タンパク質の構造を理解し、細胞内でどのように代謝され、利用されているかを知る。

・遺伝情報がどのように保存され、次世代に伝わるか理解する。

教科書名【 ナッシング・ガラフの臨床生化学 メディカ出版 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

授業の出欠と期末試験にて判定

・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。

・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）

（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）

※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。